

西柴防災ニュース

西柴団地自治会防災部

横浜市金沢区西柴四丁目1-11

ホームページでも
ご覧いただけます。QR
コード

住みよい街 西柴団地



防災の日(9月1日)に向けて

日本は、自然災害大国と言われています。だからこそ、台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波などの認識を深めて日ごろから備えておくことが必要です。日常的には難しくても**1年に一度の防災の日に見直しをする**のはいかがでしょうか。

非常持ち出し袋の準備

非常時の持ち出し袋とは、地震や台風、火災などの緊急避難時に必要な持ち物を**素早く自宅から持ち出せるようにまとめて収納しておくバック**の事です。なお、備蓄は自宅に留まる在宅避難を前提とし、部屋の中買い置いておくものとなります。

非常時の持ち出し袋の中に入れるリスト ※備蓄とは別



出典: 防災無料イラストbyいちひろゆき
<https://ijichihiroyuki.net/bousai/>

POINT



小分けに収納

- ✓ 透明で口が閉じられるフリーザーバックで種類を分けて収納
中身が見える&雨からも守れます
- ✓ 収納物を確認できる持ち出し一覧があると災害時や交換時に便利

POINT



重いものは上

- ✓ 重いものを上にし、リュックを支える肩と重いものの距離が近くになることで軽く感じます
- ✓ 重いものを背負って歩く登山での荷造りテクニックと同じです

POINT



避難経路上に設置

- ✓ 避難時に必ず通る玄関などの避難経路に設置してください
- ✓ 素早く避難する必要があるため、押し入れや物置に入れないように注意して下さい



災害時に備えた食品のストック《ローリングストック》

ローリングストックとは、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つための方法です。



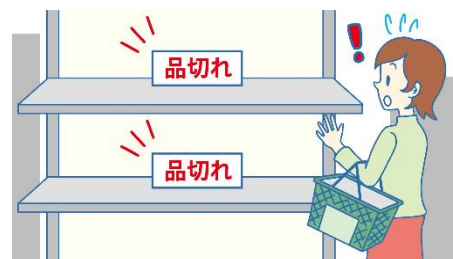
いつ発生するかわからない災害に備えるために

災害が発生すると、道路が瓦礫で塞がれたり、水没で通行できなくなり**物流がストップ**する恐れがあります。

また、電気、ガス、水道などのライフラインが使えなくなること想定されます。

過去の例だと、災害発生からライフラインの**復旧まで1週間以上**かかるケースがほとんどです。

災害支援物資が届かないことや、スーパーやコンビニで食品が手に入らないことも予測されるため、いざという時のために日頃から備えておく必要があります。



3 食べる

日常生活で食べる

2 蓄える

備蓄の目安は、家族の人数×**最低5日分**



1 補充する

少し多めに備える

- 食品の備蓄は簡単に、誰でも無理なく始められます。
- 普段食べているカップめんや缶詰、インスタント味噌汁など少し多めに買い置きし、賞味期限の古いものから消費し、食べたその分を買い足してください。



POINT 必需品(大人2人分の場合)

水は、飲料水と調理用水として1人1日おおよそ3L程度必要です。

また、ペットボトルや缶入りのお茶・清涼飲料水などがあると便利です。

カセットボンベは、1人で1週間当たり約6本必要です。お湯を沸かししたり、レトルト食品を温めたり、カップ麺などを食べられます(湯せん、食品や食器を洗ったりする水は別途必要)。

出典: 政府広報オンライン「今日からできる食品備蓄。ローリングストックの始め方」をもとに西柴防災ニュース担当者作成
<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/202103/2.html>



【ご参考】さらに詳しく知りたい方はこちらから

■非常時の持ち出し袋

出典: 首相官邸

「災害が起きる前にできること」



■ローリングストック

出典: 政府広報オンライン

「今日からできる食品備蓄。ローリングストックの始め方」



【お知らせ】西柴自治会館で火災避難訓練(10/4)を開催します



日頃ご利用いただいている西柴団地自治会館内での避難経路をご存じでしょうか。

今回は、避難経路の確認や消防署による応急手当やAEDなどの講義等を予定しております。

ぜひ、お気軽に会館に連絡の上、ご参加下さい。

■日時: 10月4日(土) 10時~12時 ■場所: 西柴自治会館 Mail: nisisiba4@yahoo.co.jp